

町税の状況

税 目	H29 収入額	H28 収入額	増減
個人町民税	6 億 5,626 万円	6 億 5,552 万円	74 万円
法人町民税	1 億 1,206 万円	1 億 695 万円	511 万円
固定資産税	6 億 7,301 万円	6 億 8,392 万円	▲1,091 万円
軽自動車税	3,708 万円	3,596 万円	112 万円
たばこ税	1 億 9,759 万円	2 億 902 万円	▲1,143 万円
都市計画税	1 億 1,631 万円	1 億 1,797 万円	▲166 万円
入湯税	219 万円	255 万円	▲36 万円
合計	17 億 9,450 万円	18 億 1,189 万円	▲1,739 万円

※「都市計画税」は、下水道・公園・街路事業などの都市計画事業の財源として使われています。
 ※「入湯税」は、環境衛生施設や消防施設の整備、観光の振興に要する費用の財源として使われています。

町税の収入状況

平成 29 年度は固定資産税やたばこ税の減などで全体で 1,739 万円の減となりました。

- 参 考 ■
- ・町民 1 人当たりの負担額は… 88,615 円 (昨年は 87,450 円)
 - ・1 世帯当たりの負担額は… 169,672 円 (昨年は 169,408 円)

町有財産の状況

● 基金の残高

財政調整基金	5 億 2,109 万円
減債基金	9,223 万円
社会福祉施設等建設基金	7,686 万円
職員等退職手当負担金基金	6,185 万円
公共施設建設整備基金	1 億 3,613 万円
教育施設建設整備基金	7,311 万円
余市町ふるさと応援寄附金基金	7,828 万円
その他基金 (6 基金)	2 億 3,234 万円
合 計	12 億 7,189 万円

● 町有財産の状況

区 分	土地 (千㎡)	建物 (千㎡)
行政財産	4,376	127
普通財産	379	0
計	4,755	127

● 有価証券

株 券	2,025 万円
出 資 証 券	9,942 万円
計	1 億 1,967 万円

※平成 29 年度末現在

■ 基金の状況

基金とは、将来に備えた積立金のごとで、家庭でいう「貯金」にあたります。平成 29 年度の残高は昨年度に比べ、全基金あわせて 1 億 5,689 万円の増になりました。

- 参 考 ■
- ・1 世帯当たりの貯金 (積立) 額は… 127,900 円 (昨年は 111,500 円)

町債の状況

● 町債の残高

一 般 会 計	65 億 9,392 万円
下 水 道 会 計	79 億 8,655 万円
水 道 事 業 会 計	50 億 1,512 万円
計	195 億 9,559 万円

※平成 29 年度末現在

■ 町債の状況

町債とは、家庭でいう「借金」にあたります。町債の残高は、昨年度に比べ全会計あわせて 7 億 343 万円減少しましたが、借金返済の支出に占める割合は未だ大きく、今後も引き続き慎重な運用に取り組む必要があります。

- 参 考 ■
- ・1 世帯当たりの借金残額は… 1,970,991 円 (昨年は 2,029,902 円)

平成 29 年度の決算概要について

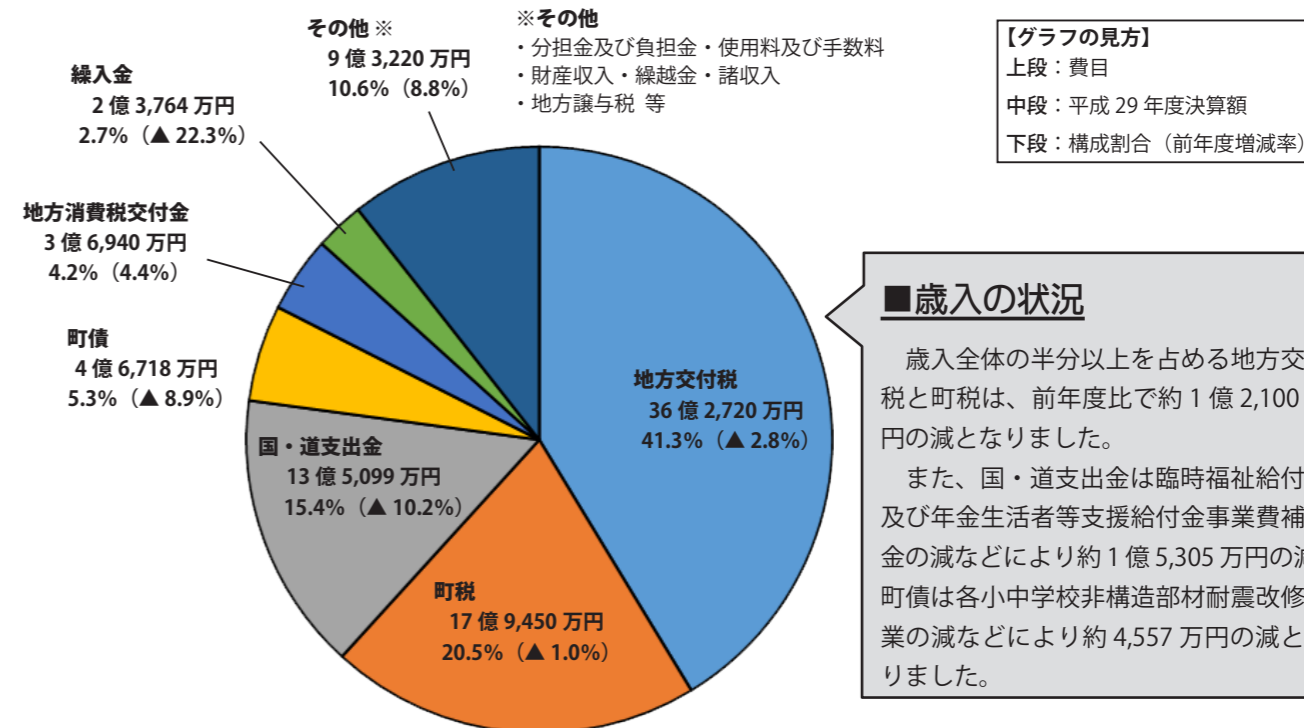
～平成 29 年度の余市町の歳入・歳出状況やその他財政状況を解説とともにお知らせします～

一般会計

年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入・歳出差引額
29	87 億 7,911 万円	86 億 2,832 万円	1 億 5,079 万円
28	90 億 7,549 万円	87 億 7,303 万円	3 億 246 万円
増減	▲2 億 9,638 万円	▲1 億 4,471 万円	▲1 億 5,167 万円

平成 29 年度の一般会計は、歳入・歳出差引額が前年度より 1 億 5,167 万円の減となり、平成 30 年度への繰越額は 1 億 5,079 万円となりました。

歳 入

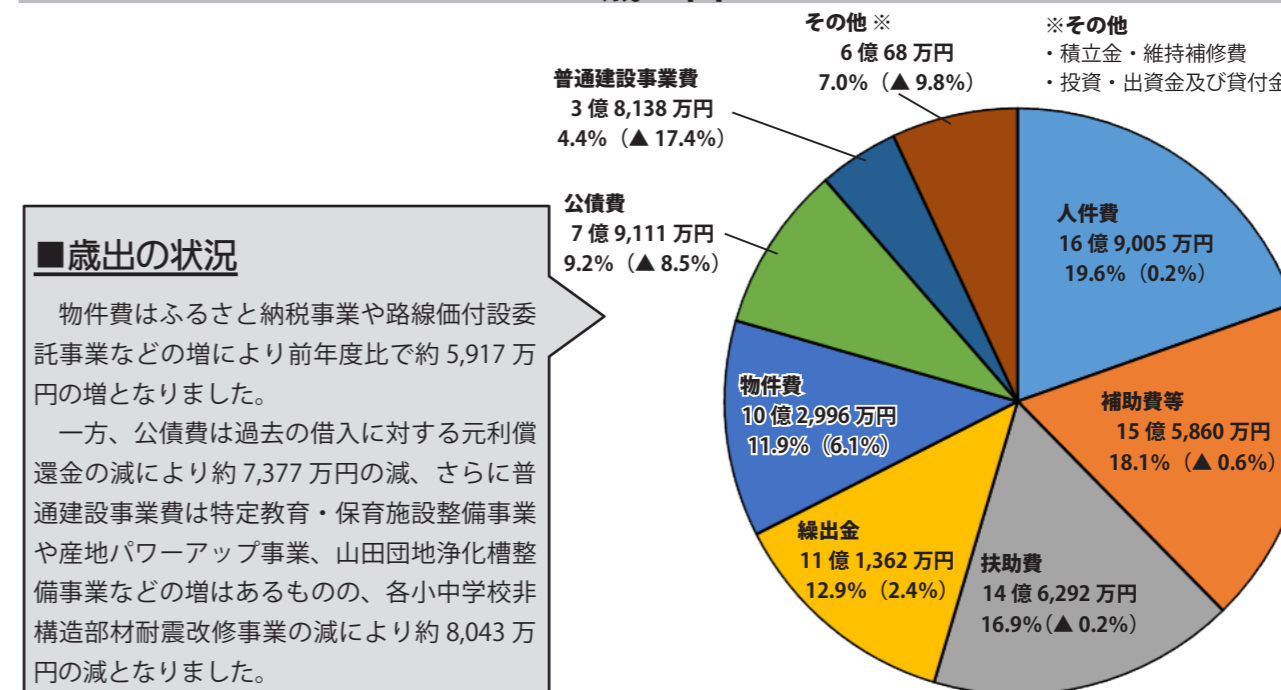


■ 歳入の状況

歳入全体の半分以上を占める地方交付税と町税は、前年度比で約 1 億 2,100 万円の減となりました。

また、国・道支出金は臨時福祉給付金及び年金生活者等支援給付金事業費補助金の減などにより約 1 億 5,305 万円の減、町債は各小中学校非構造部材耐震改修事業の減などにより約 4,557 万円の減となりました。

歳 出



■ 歳出の状況

物件費はふるさと納税事業や路線価付設委託事業などの増により前年度比で約 5,917 万円の増となりました。

一方、公債費は過去の借入に対する元利償還金の減により約 7,377 万円の減、さらに普通建設事業費は特定教育・保育施設整備事業や産地パワーアップ事業、山田団地浄化槽整備事業などの増はあるものの、各小中学校非構造部材耐震改修事業の減により約 8,043 万円の減となりました。

平成 29 年度の決算概要（特別会計）

● 公共下水道特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	分担金及び負担金	630
	使用料及び手数料	2 億 8,436
	国庫支出金	3,008
	財産収入	10
	繰入金	5 億 246
	繰越金	3,762
	諸収入	51
	町債	3 億 7,700
	計	12 億 3,843
	区 分	
歳出	総務費	1 億 3,160
	事業費	2 億 5,727
	公債費	8 億 2,664
	予備費	0
	計	12 億 1,551
歳入歳出差引額 A	2,292	
繰越明許費等 B	0	
実質収支 (A-B)	2,292	

● 後期高齢者医療特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	後期高齢者医療保険料	2 億 756
	使用料及び手数料	3
	繰入金	9,289
	繰越金	46
	諸収入	54
国庫支出金	7	
計	3 億 155	
区 分		決算額
歳出	総務費	278
	後期高齢者医療広域連合納付金	2 億 9,771
	諸支出金	57
	予備費	0
計	3 億 106	
歳入歳出差引額 A	49	
繰越明許費等 B	0	
実質収支 (A-B)	49	

平成 30 年度上半期の予算の執行状況の公表（9 月末現在）

町では、年に 2 回（上半期・下半期）町の財政状況をお知らせしています。今回は平成 30 年 9 月末現在の予算の執行状況をお知らせします。

上半期では一般会計において 6 回の補正予算で約 1 億 6,321 万円の増額を行い、9 月末現在の予算の総額は、8 億 8,320 万 9,000 円となっています。

一般会計歳入

(単位：万円・%)

区 分	予算額	収入済額	収入率
町税	17 億 3,663	10 億 645	58.0
地方譲与税	8,500	2,283	26.9
地方消費税交付金	3 億 8,000	2 億 1,083	55.5
地方交付税	35 億 697	24 億 3,694	69.5
分担金及び負担金	5,711	2,817	49.3
使用料及び手数料	1 億 7,968	9,633	53.6
国庫支出金	7 億 7,910	2 億 8,152	36.1
道支出金	5 億 8,678	1 億 2,072	20.6
繰入金	3 億 2,011	1 億 2,000	37.5
繰越金	9,540	1 億 5,079	158.1
町債	8 億 5,072	0	0.0
その他	2 億 2,571	6,438	28.5
合 計	88 億 321	45 億 3,895	51.6

一般会計歳出

(単位：万円・%)

区 分	予算額	支出済額	執行率
議会費	1 億 4,606	7,091	48.5
総務費	9 億 9,145	3 億 5,388	35.7
民生費	19 億 7,235	8 億 9,058	45.2
衛生費	18 億 8,922	9 億 2,756	49.1
労働費・商工費	2 億 6,644	1 億 8,512	69.5
農林水産業費	2 億 6,153	1 億 328	39.5
土木費	12 億 8,038	6 億 1,263	47.8
消防費	6 億 3,508	3 億 4,658	54.6
教育費	6 億 4,102	2 億 4,627	38.4
公債費	7 億 1,468	2 億 8,387	39.7
予備費	500	0	0.0
合 計	88 億 321	40 億 2,068	45.7

特別会計

(単位：万円・%)

区 分	予 算 額	収入済額		区 分	予 算 額	収入済額	
		収入率	執行率			収入率	執行率
介護保険	歳入	23 億 8,345	11 億 3,583	後期高齢者医療	歳入	3 億 2,900	1 億 877
	歳出	23 億 8,345	9 億 5,894		歳出	3 億 2,900	9,845
国民健康保険	歳入	28 億 4,900	12 億 2,445	公共下水道	歳入	12 億 5,870	5 億 9,173
	歳出	28 億 4,900	11 億 1,555		歳出	12 億 5,870	3 億 1,052

平成 29 年度の決算概要（特別会計）

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して運営している会計です。平成 29 年度は以下の特別会計があり、皆さんの日常生活に密接した大切な事業を行っています。

平成 29 年度 特別会計 決算額

(単位：万円)

会 計	歳入 (対前年比)	歳出 (対前年比)	説 明
介護保険	24 億 81 (2.5%減)	23 億 4,586 (0.4%減)	●介護保険サービスに係る保険給付費については、前年度を 2,263 万円下回る 20 億 8,662 万円（前年比 1.1%の減）でした。 ●歳出全体では、前年度を 1,027 万円下回る決算となりました。今後も適正な保険給付と必要な財源確保を図りながら、介護保険制度の安定運営に努めます。
国民健康保険	29 億 5,299 (4.6%減)	30 億 5,110 (5.1%減)	●国民健康保険は他の健康保険制度に加入していない方を対象として、疾病、負傷、出産または死亡に関して必要な保険給付を行うことを目的とする制度です。 ●国民健康保険の財源は国民健康保険税、国・道支出金、一般会計からの繰入金等であり、平成 29 年度の決算状況は、9,811 万円の赤字となっています。
後期高齢者医療	3 億 155 (1.3%減)	3 億 106 (1.3%減)	●平成 20 年度に設置された会計で、主に納めていただいた保険料を、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合へ納付する役目を担っています。
公共下水道	12 億 3,843 (4.3%減)	12 億 1,551 (3.3%減)	●ポンプ場および下水処理場の設備更新工事を実施し、現有施設の適正な維持管理に努めるとともに、町内各地域の汚水管渠の整備を計画的に実施しました。

● 国民健康保険特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	国民健康保険税	4 億 8,045
	一部負担金	0
	使用料及び手数料	25
	国庫支出金	6 億 1,332
	療養給付費交付金	3,472
	前期高齢者交付金	8 億 4,726
	道支出金	1 億 3,267
	共同事業交付金	6 億 3,863
	繰入金	2 億 479
	諸収入	61
連合会交付金	29	
計	29 億 5,299	

区 分		決算額
歳出	総務費	2,238
	保険給付費	18 億 5,241
	後期高齢者支援金等	2 億 6,769
	前期高齢者納付金等	100
	老人保健拠出金	1
	介護納付金	1 億 233
	共同事業拠出金	6 億 7,512
	保健事業費	966
	公債費	2
	諸支出金	180
予備費	0	
前年度繰上充用金	1 億 1,868	
計	30 億 5,110	
歳入歳出差引額 A	▲ 9,811	
繰越明許費等 B	0	
実質収支 (A-B)	▲ 9,811	

● 介護保険特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	保険料	4 億 6,012
	使用料及び手数料	5
	国庫支出金	5 億 8,954
	支払基金交付金	6 億 19
	道支出金	3 億 3,226
	財産収入	0
	繰入金	3 億 1,349
	繰越金	1 億 501
諸収入	15	
計	24 億 81	

区 分		決算額
歳出	総務費	2,765
	保険給付費	20 億 8,662
	地域支援事業費	1 億 2,272
	諸支出金	6,047
	基金積立金	4,653
	公債費	187
予備費	0	
計	23 億 4,586	
歳入歳出差引額 A	5,495	
繰越明許費等 B	0	
実質収支 (A-B)	5,495	

◆平成30年度 水道事業予算執行状況 (9月末現在)

(単位：万円・%)

区分	予算額	収入済額		収入率	区分	予算額	収入済額		収入率
		支出済額	執行率				支出済額	執行率	
収益的収支	収入	7億4,205	3億2,528	43.8	資本的収支	収入	3億1,174	1,923	6.2
	支出	7億2,152	1億3,149	18.2		支出	5億6,749	1億7,818	31.4

北後志消防組合と北後志衛生施設組合の財務状況

平成29年度決算の概要

北後志消防組合

(単位：万円・%)

区分	予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入			
分担金及び負担金	12億7,101	12億7,101	100.0
使用料及び手数料	13	32	246.2
国庫支出金	1,480	1,480	100.0
繰越金	4,817	4,817	100.0
諸収入	30	86	286.7
歳入合計	13億3,441	13億3,516	100.1
歳出			
議会費	49	40	81.6
総務費	1億3,764	1億3,576	98.6
消防費	10億9,194	10億7,019	98.0
公債費	1億391	1億391	100.0
予備費	43	0	0.0
歳出合計	13億3,441	13億1,026	98.2

北後志衛生施設組合

(単位：万円・%)

区分	予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入			
分担金及び負担金	1億7,263	1億7,263	100.0
使用料及び手数料	565	554	98.1
繰越金	740	740	100.0
諸収入	2	3	150.0
歳入合計	1億8,570	1億8,560	99.9
歳出			
議会費	38	25	65.8
総務費	4,100	3,954	96.4
衛生センター費	1億4,382	1億3,426	93.4
予備費	50	0	0.0
歳出合計	1億8,570	1億7,405	93.7

平成30年度上半期の予算執行状況 (9月末現在)

北後志消防組合

(単位：万円・%)

区分	予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入			
分担金及び負担金	13億5,054	7億2,214	53.5
使用料及び手数料	13	9	69.2
国庫支出金	539	0	0.0
繰越金	2,490	2,490	100.0
諸収入	30	12	40.0
歳入合計	13億8,126	7億4,725	54.1
歳出			
議会費	49	12	24.5
総務費	1億1,278	6,534	57.9
消防費	11億4,540	4億5,695	39.9
公債費	1億2,216	3,541	29.0
予備費	43	0	0.0
歳出合計	13億8,126	5億5,782	40.4

北後志衛生施設組合

(単位：万円・%)

区分	予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入			
分担金及び負担金	1億6,456	8,402	51.1
使用料及び手数料	557	259	46.5
繰越金	1,155	1,155	100.0
諸収入	1	1	100.0
歳入合計	1億8,169	9,817	54.0
歳出			
議会費	38	12	31.6
総務費	4,610	2,856	62.0
衛生センター費	1億3,471	4,295	31.9
予備費	50	0	0.0
歳出合計	1億8,169	7,163	39.4

平成29年度水道事業決算の概要

平成29年度の決算状況は、総収益が6億6,892万円で対前年度比0.2%の減、総費用が6億5,085万円のほぼ前年度並みであり、当年度は1,807万円の純利益となりました。

◆収益的収支 (水道水を皆さんのもとにお届けするための費用)

(単位：万円)

区分	収 益			費 用			
	29年度	28年度	比較	区分	29年度	28年度	比較
1 営業収益	5億2,401	5億2,875	▲474	1 営業費用	5億4,588	5億3,793	795
①給水収益	5億611	5億1,088	▲477	①一般管理費(注1)	2億3,481	2億2,729	752
②その他	1,790	1,787	3	②減価償却費	3億539	3億479	60
2 営業外収益	1億4,491	1億4,140	351	③資産減耗費	568	585	▲17
①受取利息及び配当金	1	1	0	2 営業外費用	1億458	1億1,226	▲768
②他会計補助金	7,010	7,288	▲278	①支払利息	1億458	1億1,146	▲688
③長期前受金戻入	6,825	6,837	▲12	②その他	0	80	▲80
④引当金戻入	521	0	521	3 特別損失	39	50	▲11
⑤その他	134	14	120				
合 計	6億6,892	6億7,015	▲123	合 計	6億5,085	6億5,069	16
				当年度純利益	1,807	1,946	▲139

(注1)：「一般管理費」には施設の電力費や修繕費用、人件費などが含まれています。

◆資本的収支 (水道施設を造るための費用)

(単位：万円)

区分	収 入			支 出			
	29年度	28年度	比較	区分	29年度	28年度	比較
1 出資金	2,110	2,384	▲274	1 建設改良費	1億5,685	5,541	1億144
2 国庫補助金	1,734	0	1,734	2 企業債償還金	3億706	3億705	1
3 工事負担金	232	124	108				
4 企業債	1億7,300	9,840	7,460				
合 計	2億1,376	1億2,348	9,028	合 計	4億6,391	3億6,246	1億145

資本的支出額が収入額を上回っている分2億5,015万円は、前年度からの繰越金と本年度の費用のうち現金支出が伴わないもの(減価償却費など)で補ってしております。

※「資本的支出」は、支出の効果が次期以降に及び将来の収益に対応するものになります。具体的には、水道本管の布設などの建設工事等が資本的支出であり、公営企業会計では、これに企業債償還元金を加えたものとなります。また、これら建設工事等に充当される国からの補助金、工事負担金、企業債(町の会計でいう「町債」)等が「資本的収入」となります。

◆貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：万円)

資産の部		負債の部	
固定資産	77億9,372	固定負債	47億3,511
有形固定資産	77億7,136	企業債(注4)	47億441
土地	8,097	引当金(注5)	3,070
償却資産(注2)	121億7,104	流動負債	3億8,219
減価償却累計額	▲44億8,065	企業債(注4)	3億1,071
無形固定資産	2,236	未払金等	1,642
流動資産	3億3,665	引当金(注5)	5,506
現金預金	2億7,775	繰延収益	12億4,980
未収金等(注3)	5,890	負債合計	63億6,710
		資本の部	
		資本金	17億4,126
		剰余金	2,201
		資本剰余金	276
		利益剰余金	1,925
		減価積立金	20
		当年度未処分利益剰余金	1,905
		資本合計	17億6,327
資産合計	81億3,037	負債・資本合計	81億3,037

(注2)：「償却資産」は「建物」・「構築物」・「機械及び装置」等、資産の取得価額の総額です。

(注3)：「未収金」には、4月に集金することとなる3月分の料金等が含まれています。

(注4)：「企業債」(町の会計でいう「町債」)の残高は、1年以内に償還するものは流動負債、それ以外のものは固定負債へと分かれています。

(注5)：「引当金」も1年以内に支出するもの(賞与、修繕)は流動負債、それ以外のもの(修繕積立)は固定負債へと分かれています。

平成29年度末の借入金残高は、50億1,512万円で、給水人口一人あたりにすると、およそ26万9千円になります。